

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験	60	①	✓	対人援助業務に従事する専門職が共通して持つ基本的な考え方や知識についての理解度を確認する。
		②	✓	
		③	✓	
小テスト				
レポート	30	①	✓	小課題を複数回出題する。実施時期は授業中に指示する。
		②	✓	
		③	✓	
成果発表 (口頭・実技)				
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・講義への参加態度やグループワークへの関わり方から各社会人基礎力を評価する。 ・遅刻、欠席、学習意欲欠如、課題の未提出、グループワークへの非協力などが見られる場合は減点する。 (主体性) 教科書・文献を用いて自己学修をしている。 (働きかけ力) グループワークなどで人の力を借りるための声かけをしている。 (実行力) 困難があっても目標を変更せず到達しようと努めている。 (課題発見力) 相手や状況を見て感じ、課題を見極めることができる。 (計画力) グループ内で時間内に終えることができるよう 手順や役割分担を考えて期限内に達成できるよう進めることができる。 (創造力) 新しい発想を持ち、答えは一つではないと考えて物事に取り組むことができる。 (発信力) グループワークで自分の考えを発表する。 (傾聴力) グループワークで人の意見をしっかりと聞き、言葉だけでなく表情やしぐさから相手の思いを汲みとることをしている。 (柔軟性) グループワークで自分と異なる意見や価値観に対して柔軟に受け入れることができる。 (状況把握力) その場の状況を察知して、自分の役割を把握し、良い結果が出せるよう取り組むことができる。 (規律性) 無断欠席、遅刻、居眠り、私語など講義に支障を来す行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。 (ストレスコントロール力) 上手くいかなかった時でも長く引きずることなく次へ進むことができる。
		②	✓	
		③	✓	
その他				
総合評価割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベル A(優)の基準	到達レベル B(良)の基準
<ul style="list-style-type: none"> ・対人援助職に従事する専門職が共通して持つ基本的な考えや知識を持ち、生徒自身の言葉で述べるができる。 ・対象者がその人らしく生活することの重要性を理解し、イメージした生活場面を生徒自身の言葉で説明できる。 ・講義中のグループワークも含めて気づきを得て上記を学び、自身の今後のあり方について具体的に述べるができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対人援助職に従事する専門職が共通してもつ基本的な考えや知識をほぼ持つことができる。 ・対象者がその人らしく生活することの重要性を理解し、生活場面がイメージできる。 講義中のグループワークも含めて気づきを得て上記を学び、自身の今後のあり方について考えることができる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	老化の理解【1】 老化と身体的変化	講義	加齢・老化に伴う身体的・生理的な特徴について概説できる。	(予習)P125～132 を読んで、加齢・老化に伴って変化する点を見つけておく。 (復習)心身の変化の特徴についてまとめる	180	発信力 課題発見力
2週 /	老化の理解【2】 老化と心理的变化	講義	加齢・老化に伴う心理的特徴について概説できる。	(予習)P100～124 を読んで、加齢・老化に伴って変化する心理的特徴についてまとめる。 (復習)心身の変化についてまとめる	180	発信力 課題発見力
3週 /	老化の理解【3】 高齢者の健康とは	講義、演習	加齢・老化による身体的・精神的変化を概説できる。	(予習)講義1・2で学んだことの振り返り (復習)演習で学んだことをまとめる	180	発信力 実行力 傾聴力 柔軟性 規律性
4週 /	老化の理解【4】 高齢者に多い疾患①	講義	身体的・精神的機能の変化による日常生活への影響について概説できる。	(予習)P134～161 を読んで、精神的・肉体的変化に伴う症状をまとめる。 (復習)日常生活への影響についてまとめる。	180	発信力 課題発見力
5週 /	老化の理解【5】 高齢者に多い疾患②	講義	高齢者に多い病気を複数概説できる。	(予習)P 161～194 を読んで、高齢者に多い病気をまとめておく。 (復習)病気の症状についてまとめる。	180	発信力 課題発見力
6週 /	老化の理解【6】 高齢者に多い疾患③	講義	介護保険の特定疾病を概説できる。	(予習)P ～206 を読んで、高齢者に多い病気をまとめておく (復習)介護保険の特定疾患についてまとめる	180	発信力 課題発見力 規律性 働きかけ力
7週 /	認知症の理解【1】 認知症ケアの理念	講義	認知症ケアの理念について概説できる。	(予習)P210～224 を読んで、認知症の原因疾患についてまとめる。 (復習)パーソン・センタード・ケアについてまとめる。	180	発信力 課題発見力
8週 /	認知症の理解【2】 認知症に伴うこととからだの変化と日常生活①	講義	認知症の概念について概説できる。	(予習)P226～252 を読んで、薬物療法についてまとめておく。 (復習)認知症ケアにおける健康管理についてまとめる。	180	発信力 課題発見力 状況把握力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	認知症の理解【3】 認知症に伴うこととからだの変化と日常生活②	講義	BPSD について概説できる	(予習)P254～272を読んでBPSD についてまとめておく。 (復習)BPSD の対応についてまとめる。	180	発信力 課題発見力
10週 /	認知症の理解【4】 家族への支援	講義	認知症当事者や家族の思いについて概説できる。	(予習)P273～332 を読んで日常生活支援の基本的対応についてまとめる。 (復習)日常生活支援における配慮についてまとめる。	180	発信力 課題発見力 創造力 規律性
11週 /	認知症の理解【5】 演習を通して振り返る	講義、演習	認知症ケアの理念やケアの考え方について概説できる。	(予習)認知症の理解 1～4を通して振り返る。 (復習)演習で学んだことをまとめる。	180	発信力 実行力 傾聴力 規律性 働きかけ力
12週 /	障害の理解【1】 障害の基礎的理解	講義	障害の概念と ICF、障害者福祉の理念について概説できる。	(予習)P336～347 を読んで、障害者福祉の概念についてまとめる。 (復習)障害者福祉の理念をまとめる。	180	発信力 課題発見力
13週 /	障害の理解【2】 身体障害・知的障害	講義	身体障害、知的障害について概説できる。	(予習)P350～390 を読んで、身体障害、知的障害についてまとめる。 (復習)身体障害・知的障害への基本的な介護の考え方についてまとめる。	180	発信力 課題発見力 課題発見力
14週 /	障害の理解【3】 精神障害・強度行動障害・難病	講義	精神障害、強度行動障害、難病について概説できる。	(予習)P391～430 を読んで、精神障害についてまとめる。 (復習)難病についてまとめる	180	発信力 課題発見力 規律性
15週 /	老化、認知症、障害の理解 当事者・家族の心理や受容と対人援助職としての役割	講義、演習	家族の心理や受容について概説できる。	(予習)P432～444 を読んで、受容についてまとめる。 (復習)演習で学んだことをまとめる。	180	発信力 働きかけ力 傾聴力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力